

きものサローネ2022



会 期：2022年11月4日（土）・5日（日）
 会 場：東京国際フォーラムホールE1
 主 催：きものサローネ2022実行委員会
 後 援：京都府／東京織物卸商業組合／京都織物卸商業組合／西陣織工業組合／名古屋織物卸商業組合／博多織工業組合／
 丹後織物工業組合／本場大島紬織物協同組合
 対 象：一般来場者・業界関係者
 公式サイト URL：https://www.2022-stg.kimono-salone.com/

総来場者数（参加数）：9,000人

出展社数：143社

■開催内容

◆きものマルシェ

- ・全国の産地、問屋、小売店、各種団体など143社の企業・団体が出展し、最新のきものファッションを提案した。

◆ステージイベント

- ・特設ステージを設置。トーク、講座、伝統芸能などミニイベントを開催した。

◆特別企画

- ・ワークショップ他。染め、織り、組み、お手入れから着付、髪結いまで体験できた。

◆学生きもの優秀作品展（学生デザイン作品発表会）

- ・次世代を担う学生が製作・発表された優秀和装作品を一堂に会してご供覧いただいた。

※全国の大学・専門学校、約10校から発表作品をご出品いただいた。

◆TOKYO KIMONO COLLECTION【今年は別会場】11/6（日）（きものファッションショー）

TKC（東京きものコレクション）を4ステージ開催した。

参加メゾン…JOTARO SAITO・室華風・青野保夫・篠屋卯兵衛。

■2022年度の新規取り組みとその成果・特色など

今年掲げるテーマは「アタラシイ」に逢いにいく。

- ・アタラシイ「もの」に逢いにいく。
- ・アタラシイ「こと」に逢いにいく。
- ・アタラシイ「わたし」に逢いにいく。

アタラシイ「きものサローネ」に逢いにいく。

出展者のブースやHPでもアタラシイ作品をPR。来場者の方々にもアタラシイものに触れて頂いたと思う。

